

グローバル企業見学会（担当：柳川）

## JAL ナイトサファリ（羽田空港機体工場見学会）

対象

理工学部機械工学科学生  
引率：藤松信義 准教授

参加人数

19名（4年：2名、3年：7名、2年：6名、  
1年：3名、教員1名）

実施日時

2014年3月4日（火） 18:00～21:00

概要

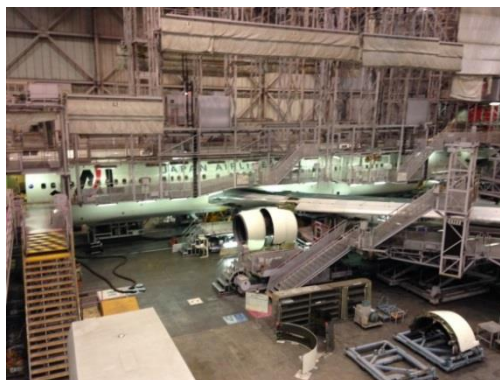
日本航空の若手社員手作り企画として、本学学生を対象に、JALの業務内容や航空機、航空業界を身近に感じてもらうことを目的に、機体整備場、格納庫等  
の見学会を実施。くわえて、整備士の説明による見学会の後、JALグループ各  
社の営業・広報など各部署で働く社員との懇親会も開催された。

スケジュール

- ➔ 18:00 集合
- ➔ 18:10 機体整備場見学開始
- ➔ 20:00 懇親会

参加者レポート

（一部抜粋）



### ◆航空業界に対する見学前と見学後の印象について

- ・安全が第一で、細かなところまでチェックをしたり、メンテナンスをする点に関しては予想通りだった。作業員の方々が高所作業車にのって翼を拭き掃除していたり、整備のチェックのために頻りに部品を稼働させてチェックしているのが印象的だった。また、JALは2010年に会社更生法の適用を申請し経営破綻しているが、今では落ち着いていて、当時の危機を乗り越えた自信のようなものすら感じる事ができた。

### ◆見学会で学んだこと

- ・担当者の方々とお話しすることができて、危機対応の大変さを知ることができた。苦手なことや辛いことがたくさんある中、経営破綻に立ち向かったJALの社員の方々の話を聞いて、非常に参考になった。



### ◆見学会に対する感想

- ・おそらく普通の見学会では細かく説明してもらえないであろう様々な機器の知識を得ることができたり、社員の方々と直接お話しすることもできた。

このような見学会を開いてくださったJAL職員の方々、GCCの方々、および関係者の方々から心から感謝したいと思う。  
(理工・機械工学科・2年・男)